



本巣市 議会だより

第48号



▲迫力ある見延の相撲大会

contents

平成27年第4回定例会開かれる	… p. 2
議会構成決まる	… p. 3
定例会で決まったこと	… p. 4
10人が一般質問に立つ	… p. 8
委員会活動	… p.13
審議結果および各議員の表決	… p.14
特集	… p.15
市民の活動広場	… p.16



●平成27年第4回定例会開かれる●

平成27年 第4回 定例会開かれる

9月3日～9月30日、平成27年第4回定例会を開き、条例改正5件、補正予算2件、決算認定7件等を審議・決定しました。



議長あいさつ

議長 大西 徳三郎

このたび議員各位のご推挙をいただき議長に就任いたしました。
この重責をしっかりと受けとめ、活発な議論が展開される議会へと、決意を新たにします。

北部は人口の減少に悩んでおり、定住と移住の推進策が必要であり、南部は道路などの整備を進め、企業誘致による雇用の創出で活性化を図るべきと考えます。

議会は執行権をチェックする機関であり、執行部とは是々非々の姿勢で臨みます。議会改革をさらに進め市民の皆様の付託に応えられるよう努力します。

ご指導とご協力を心よりお願い申し上げます。



副議長あいさつ

副議長 船渡 洋子

このたび議員多数の皆様からご推挙をいただき、副議長の重責に就任いたしました。
まだまだ未熟な私ですが、色々学ばせていただきながら、責務を果たしてまいります。
女性の目線を大切にしながら「女性が生き生きと輝くまちづくり」を目指し、市民の皆様のお声に寄り添っていきける様、力を尽くしていきます。
今後は議長とともに、本巢市議会、並びに市政の発展にむけて、一生懸命頑張ります。

皆様方の温かいご指導とご協力のほどお願い申し上げます。

● 議会構成決まる ●

本巢市議会構成名簿

平成27年9月30日就任

議 長	大西 徳三郎	副議長	舩渡 洋子
-----	--------	-----	-------

平成27年9月30日就任

議会選出 監査委員	中村 重光
--------------	-------

平成27年9月30日就任 (任期1年)

区分	委員長	副委員長	委 員	
議会運営委員会 (委員数6名)	黒田 芳弘	舩渡 洋子	上谷 政明	後藤 壽太郎
			若原 敏郎	鰐本 規之

平成27年9月30日就任 (任期1年)

常任委員会	総務企画委員会 (6名)	文教福祉委員会 (6名)	産業建設委員会 (6名)
委 員 長	若原 敏郎	高田 文一	村瀬 明義
副委員長	安藤 重夫	堀部 好秀	臼井 悦子
委 員	鵜飼 静雄	上谷 政明	後藤 壽太郎
	大西 徳三郎	瀬川 治男	高橋 勝美
	中村 重光	舩渡 洋子	黒田 芳弘
	道下 和茂	江崎 達己	鰐本 規之

平成27年9月30日就任

区分	委員長	副委員長	委 員	
議会だより編集 特別委員会 (委員数5名)	江崎 達己	堀部 好秀	若原 敏郎	村瀬 明義
			舩渡 洋子	

平成27年3月26日就任

区分	委員長	副委員長	委 員		
地方創生 特別委員会 (委員数7名)	道下 和茂	若原 敏郎	後藤 壽太郎	瀬川 治男	臼井 悦子
			舩渡 洋子	鰐本 規之	

平成27年6月29日就任

区分	委員長	副委員長	委 員	
議員定数等検討 特別委員会 (委員数6名)	村瀬 明義	中村 重光	上谷 政明	若原 敏郎
			江崎 達己 (H27.9.30)	堀部 好秀

平成27年9月30日就任

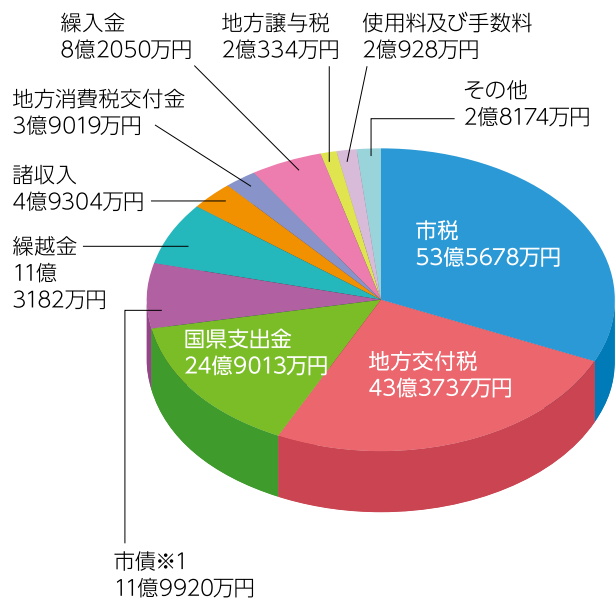
もとす広域 連合議会議員 (議員数5名)	上谷 政明	中村 重光	臼井 悦子
	黒田 芳弘	鰐本 規之	

まったこと●

(歳出160億円) など決まる

円グラフで見る26年度一般会計決算

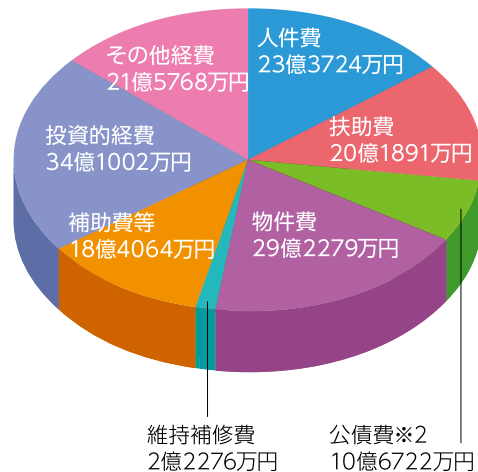
歳入169億円(前年度比2.0%増)



※1 市が歳入を補うために発行する債券

歳出160億円(前年度比3.4%増)

※性質別



※2 公債の償還や利子の支払いに要する経費

市の財政(一般会計)は

●自主財源と依存財源

	25年度	26年度
自主財源	44.1%	48.3%
依存財源	55.9%	51.7%

●財政力は

	25年度	26年度
*1 財政力指数	0.671	0.662
*2 経常収支比率	74.2%	80.6%

*1 大きいほど財政力が強い。

*2 財政構造の弾力性を把握するもので、おおむね75%で健全といわれる。

●貯金(基金)の状況

	25年度	26年度
一般会計の基金	94億7435万円	87億1920万円
●財政調整基金	53億8343万円	49億1343万円
●その他	40億9092万円	38億577万円

●借金の状況

地方債残高	157億2807万円	160億979万円
-------	------------	-----------

●市民一人あたりでは

	25年度	26年度
市税	14.9万円	15.1万円
貯金	26.7万円	24.6万円
借金	44.3万円	45.1万円

平成26年度一般会計決算

26年度はこんな仕事がおこなわれました。

一般会計の主な事業

子育てを応援

(健康福祉部)

- 根尾幼児園の整備 9404万円
「NEO さわやかセンターたかお」を改修
- 待機児童解消へ 1751万円
未満児の待機児童解消に向け
・真桑保育園 定員 42人 → 62人
・糸貫東保育園 定員 29人 → 50人
- 神海幼児園を改修 1191万円
施設改修と合わせ未満児室を増設
- 特定不妊治療費に助成 189万円
25年度24件、26年度19件



▲大盛況の大まんぶく祭

合併10周年記念事業を実施

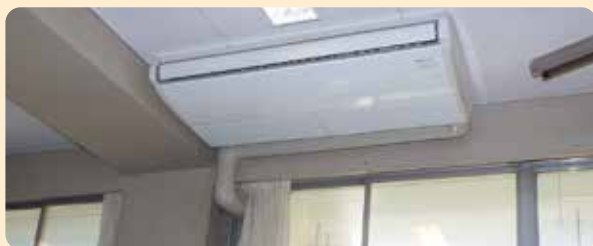
(企画部)

- NHK 公開番組(ラジオ) 33万円
4月19日 444人 入場
- 本巢市大まんぶく祭を開催 1284万円
11月16日開催し、3.5万人 来場
- 市民発案事業 533万円
(事業内容は市HP に掲載しています。)

児童・生徒の安全のために

(教育委員会)

- 学校にエアコンを設置 4億4388万円
根尾・糸貫・真正各中学校(本巢中は既設)
と全小学校の普通教室・特別教室に設置



▲小学校に設置されたエアコン

- 席田小学校屋内運動場などの大規模改修 3億6299万円
席田小、土貴野小、本巢小トイレ改修など
- 糸中グラウンドの排水改良工事 6497万円
- ライブ中継システム導入 178万円
根尾中学校と本巢中学校で合同授業を実施

障がい者、高齢者等の安心のために

(健康福祉部)

- 障がい者福祉計画を策定 250万円
- 老人福祉計画を策定 118万円
- 障がい者等の避難行動支援 451万円
高齢者、要介護者、障がい者が、災害時に安全
に避難するためのシステム整備
- 長寿者に褒賞金 1024万円
・百歳祝 11人 1人 50万円
・米寿祝 158人 1人 3万円

厚生労働省は、「地域保健総合推進事業」にて、地域住民のニーズに応じた市町村活動等を推進するため、成功している実践事例を分析評価して、全国各地に情報を提供しています。この事業の「特定保健指導実施率向上に役立つ好事例」として、平成26年度に本巢市が紹介されました。



まったこと●

橋の架け替えが完了

(産業建設部)

- ・根尾・市場橋……………5623万円(1億833万円)
- ・根尾・須合橋……………4373万円(3億6746万円)
- ※()内は総事業

道路の整備

(産業建設部)

- 道路新設改良工事……………2億8667万円
- 道路舗装工事……………1億196万円
- 糸貫0007号線整備……………1億7715万円

大塚古墳公園が完成

(産業建設部)

- 地域住民との協働で公園づくりを実施
- ……………2485万円

安全なまちづくり

(総務部)

- 地震防災マップを全戸に配布……………426万円
- 防犯灯LED化……………1512万円
- 市内の防犯灯を順次水銀灯からLEDへの交換を進め、
26年度は100w326基・40w282基交換



▲大塚古墳公園

本会議での質疑 Q&A

- Q 保育士の不足について新しい方針による対応状況をうかがいます。
- A 26年度については、退職者2名に対し、4名採用しました。27年度については一般枠が4名、社会人枠は3名の計7名を採用しました。
- Q 旧本巣及び本巣西保育園の園舎解体後の跡地の有効利用について、ワークショップをどのように進められているのか現状をうかがいます。
- A 今年に入り都市計画課から地元自治会長にお話をしており、現時点で具体的なお話をいただいている状況です。今後整備要望を受けましたらワークショップを開催するなど整備を進めていきたいと考えています。

- Q 地方創生特別委員会設置議決の一部改正は設置した時の趣旨から大きく離れる危険性についてうかがいます。
- A 今後は総合戦略の推進及び効果検証の進捗状況をみながら、議会としての立場から、市民の意見をおうかがいしながら提言、助言していくものであり、何ら執行権の侵害にあたるものではないと考えております。
- Q 議員定数条例の一部改正について、市民のみなさんの声は聞きましたか。
- A 議員報酬、議員定数、人口、財政指標等の資料に基づき委員会の中で検討しました。

●特別会計の決算

	歳 入	歳 出	収 支
国民健康保険(事業勘定)	39億7364万円	37億8199万円	1億9165万円
国民健康保険(施設勘定)	2億6858万円	2億5104万円	1754万円
後期高齢者医療	3億3460万円	3億3157万円	303万円
簡易水道	3億9015万円	3億7925万円	1090万円
農業集落排水事業	6億5778万円	6億4214万円	1564万円
公共下水道	4億7731万円	4億6242万円	1489万円

上水道事業	決算額
収益的收入	5億9344万円
収益的支出	5億5658万円
資本的收入	3億2481万円
資本的支出	4億8382万円

**一般会計20万円の補正
総額157億3854万円に**

●主な歳入

地方交付税の増額

4億6081万円 (合計42億1081万円)

●主な歳出

土木費の減額

8646万円 (合計18億348万円)

その他の議案

●補正予算

簡易水道特別会計 18万円

● 条例改正

- ・個人情報保護条例、手数料徴収条例
マイナンバー制度の開始にともなう条例改正
- ・議員等の公務災害補償条例
共済年金と厚生年金の一本化にともなう改正
- ・非常勤特別職職員の報酬等の条例
景観審議会委員の新設

●地方創生特別委員会設置議決の一部改正

付託事項に、策定後の総合戦略の推進及び効果検証に関する調査・研究及び地域の活性化に関する調査・研究に関することを追加

●本巢市議会議員定数条例の一部改正

本巣市にふさわしい市議会議員定数とするため、「18人」から「16人」に改め、次回の一般選挙から適用

日 時	場 所	会 議 名 等
7月23日(木)	本庁舎	議員定数等検討特別委員会
8月3日(月)	本庁舎	議員定数等検討特別委員会
8月10日(月)	本庁舎	地方創生特別委員会
8月24日(月)	本庁舎	議員定数等検討特別委員会
8月27日(木)	本庁舎	議会運営委員会
9月3日(木)	本庁舎	全員協議会 本会議(開会)
9月7日(月)	本庁舎	本会議 全員協議会 議会運営委員会 議会だより編集特別委員会 地方創生特別委員会 本会議(一般質問) 議員定数等検討特別委員会
9月15日(火)	本庁舎	本会議(一般質問) 議員定数等検討特別委員会
9月16日(水)	本庁舎	本会議(一般質問) 議会だより編集特別委員会 文教福祉委員会 産業建設委員会 総務企画委員会 議会運営委員会 議会だより編集特別委員会
9月18日(金)	真正分庁舎	
9月24日(木)	糸貫分庁舎	
9月25日(金)	本庁舎	
9月29日(火)	本庁舎	
9月30日(水)	本庁舎	全員協議会 本会議(閉会) 議会だより編集特別委員会
10月1日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
10月5日(月)	本庁舎	もとす広域連合 全員協議会
10月7日(水)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
10月10日(土)	越前市	越前市市制施行十周年記念式典
10月11日(日)	揖斐川町	全国育樹祭
10月13日(火)	本庁舎	もとす広域連合 全員協議会 もとす広域連合 定例会(開会日)
10月15日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
10月16日(金)	本庁舎	もとす広域連合 療育医療衛生常任委員会
10月19日(月)	本庁舎	もとす広域連合 総務介護常任委員会
10月20日(火)	本庁舎	もとす広域連合 老人福祉常任委員会
10月23日(金)	本庁舎	もとす広域連合 定例会(閉会日)

議員活動日誌

Q&A 9月定例会 10人が一般質問に立つ

●一般質問●



若原敏郎 議員

◎ 藤原市政の2期を総括して

Q1 第1次総合計画の後期の総括と、第2次に向け構想は

A1 後期計画は、基本理念のもと戦略的に施策を推進

藤原・市長

第2次総合計画は、まだ素案ですが、「自然と都市の調和のなかで人がつながる活力のあるまち・本巢」を目指します。

Q2 本巢市版の総合戦略策定・推進への考えは

A2 各団体と協働や連携を図る基本目標を着実に遂行し、知恵を出して施策を展開します。

Q3 次期市長選への出馬意向は

A3 続いてかじ取り役を務めたい

日々全力で努めてきたが、計画策定だけでなく、具体的な施策や事業実施し、将来への道筋付けが私の責務です。

◎ 生活困窮者自立支援制度の進捗状況は

Q1 支援事業の現状は

A1 9件の相談がありました

村瀬・健康福祉部長

Q2 市としてさらなる支援事業は

A2 任意事業は内容の状況で検討
Q3 老後破産を防ぐ市の方策は
A3 個々で考え早い時期から対応が必要

藤原・市長

多くは個人や家庭に要因がある。市としては市民の健康維持・交通費の節約・詐欺被害防止の注意喚起など、安心して暮らせるまちづくりに努めます。

◎ 青少年の防犯対策は

大阪府で深夜に中1男女が巻き込まれた事件などをうけて

Q1 携帯電話の所持・使用は

A1 所持率は増加。児童生徒自身でルールを守り活用

白木・教育長

Q2 深夜徘徊の現状は

A2 補導の報告はありません

Q3 各団体との連携は

A3 各学校を中心に連携

「地域の子どもは地域で守り育てよう」協力頂いています。



▲イベントで大活躍のもとまる



後藤壽太郎 議員

◎ 一般財団もつ振興公社について

Q1 26年度の収支決算は

平成26年度に合併して新たな体制で運営していますが、収支決算及びトータルの借金は。

A1 4部門の合計赤字は4千万円

借入金に合わせて6千8百万円弱

青木・産業建設部長

Q2 27年度の収支予測は

経営改善をふまえた予測は。

A2 依然きびしい状況が続くものと考えている

石川・副市長

さまざまな対策や政策をおこない、2千万円弱の赤字に収まる予定です。しかし、借入金も8千万になり、経営は大変厳しい状況です。

Q3 市として今後の支援策は

A3 経営改善につながる支援を進めます

藤原・市長

◎ 藤原市長3期目への決意について

Q1 市長の2期目の総括は



▲道の駅 織部の里もとす

A1 一定の成果があったと思います

藤原・市長

2期目に実施すると約束した事業は実行でき、一定の成果があったと考えます。

Q2 市長の将来ビジョンは

A2 東海環状を大きなチャンスに

東海環状道路の開通がもたらす利便性の向上や、交流人口の拡大などを大きなチャンスととらえ、これからも「住んで良かった」と実感できるまちづくりに取り組みます。

Q3 3期目の立候補について

A3 市民の理解がいただければ責任を果たしたい

地方の将来を左右する大変重要な時期であります。市民の皆様のご理解がいただければ、引き続き市政運営の責任を果たしたいと考えます。

●一般質問●



鵜飼 静雄 議員

◎子育て支援の充実のために

市政の重要な柱である「子育て支援」をいっそう充実させ、まちの活性化につなげていくことが大切だと考えます。

Q1 子どもの医療費無料化の拡大を

高校卒業までの無料化が広がっています。市の方針は。

A1 新年度の予算を含めて、以降検討していきたい

藤原・市長

Q2 学校給食費の軽減を

特に多子世帯の負担軽減を図ることが必要だと考えます。市の方針は。

A2 負担軽減に向け検討

第3子以降の出産助成制度の運用見直しとあわせて、新年度を踏まえて子育て支援策全体を考えていく中で、負担軽減の実施に向けた検討を進めます。

Q3 留守家庭教室利用料の改定は慎重に

留守家庭教室が充実し、安心して仕事と子育ての両立ができると喜ばれています。「行革」では、利用料の引き上げが提案

されていますが、市の柱の事業「子育て支援」の一環であり、より慎重な対応が必要です。市長の考えは。

A3 引き上げを少しお願いしたい

現在利用料に含まれている「おやつ代、保険料」などを実費負担していただく額、千円程度の利用料の引き上げをお願いしたい。

◎学校へのエアコン設置工事の不自然な入札への対応は

学校へのエアコン設置は喜ばれています。入札にはいくつかの疑問点が見られます。工事校は11で落札も11業者。さらに、例えばA業者が落札した工事は入札率93%ほどののに、落札しなかった工事には98%99%の札を入れるという不自然な状況です。談合を疑われても仕方がない。こうした場合の対応を新たに検討すべきでは。

A 今後検討します

神谷・総務部長



▲学校給食の風景



堀部 好秀 議員

◎本巢市内の公共交通について

本巢市内の公共交通は市民には不可欠なもので、利便を考え他市町とも連携し、よりニーズに応える必要があります。

Q1 市営バスの路線見直し時期は

A1 市民からの要望等を公共交通活性化協議会で検討します

神谷・総務部長

自治会や利用者の要望等を協議会で検討し、適切な時期によりよい交通体系を作ります。

Q2 岐阜バスによる穂積駅への乗り入れ検討状況は

A2 最良の運行形態を検討中です

単独・共同運行も含め、最良の運行形態を検討しています。また、近隣市町とは岐阜地域広域圏協議会・プロジェクト会議において公共交通の利便性を検討しています。

◎障がい者支援について

本巢市内には多くの障がい者の方がみえ、支援対策の充実が求められています。

Q1 成人の障がい者の市の支援対

策利用状況は

A1 給付事業、地域支援事業を行っています

村瀬・健康福祉部長

給付事業として在宅での居宅介護、就労支援等、地域生活支援事業として移動支援、生活用具給付等を行っています。

Q2 市内にデイサービスや入所施設を考えていますか

A2 本市での計画はありません

現在、本市での設置計画はありません。今後、検討の必要があると考えています。

Q3 市参入の福祉施設に積極的支援を考えていますか

A3 岐阜圏域の施設と調整し支援に努めます

今後、新規参入計画があれば岐阜圏域の施設とサービス見込み量の調整を行い、整備運営の支援に努めます。



▲市内の障がい者就業支援施設

● 一般質問 ●



江崎達己 議員

◎ 公共的な施設の耐震化に向けた取り組みについて

庁舎、学校、保育園など耐震化が進められています。

Q1 各自治会等が運営管理する公民館の耐震化の進捗状況は

A1 耐震化基準を満たす施設の耐震化率は69.7%となります

神谷・総務部長

Q2 耐震化に向け更なる助成等の見直しは

A2 自然災害に強いまちを目指し積極的に見直しを図ります

今後は指定緊急避難所の指定や地域の避難所として更に整備のため補助対象の基準である建築年や耐震評点等について見直しを図ります。

◎ バス停に於ける風雨避け施設について

Q1 真正分庁舎前のバス停に風雨避け施設を設置してはどうか

A1 風雨避け施設の設置に向け検討を進めていきたい

神谷・総務部長

公共施設が集中しているので、設置場所や設置のための用地等を調査します。

◎ 市道の整備計画について

Q1 公共施設付近の一般道路の整備に対する考えは

A1 道路整備の必要性、重要性を検討し、順次整備に努めます

青木・産業建設部長



▲本庁舎南駐車場のバス停



鏑本規之 議員

◎ 数年先、十数年先の本巢市についての考えは

Q1 リバーサイドモールの跡地の今後は

A1 問題解決後に、地主から市へ何かのアクションの有無は。

A1 現在の時点ではない

藤原・市長

跡地については、開発組合と瑞穂市の不動産業者との土地所有権に係る訴訟について、本年4月に和解が成立したことは報告を受けています。

本巢市の将来を見据えると、この土地は、岐阜関ヶ原線に面し大野神戸インターとも近いことから、まちづくりの上で、非常に重要な場所として位置づけられています。

今後、地元からお話があれば市として出来ることは対応していきます。

Q2 東海環状自動車道の施設付近の開発は

5年後にインターチェンジが出来ただけでは本市はよくありません。道には「お金が出てい

く道」と「お金が入ってくる道」があります。後者の道にするために、ICやSA付近の開発を推進すべきと考えますが。

A2 本巢市の都市計画の見直しに着手することを進める

藤原・市長

船来山古墳群構想策定に係るワークショップを実施し、国指定史跡を目指すことに加え、観光資源の一つと捉え、活用方法を検討します。

SA建設予定地は、都市計画道路長良系貫線付近で利便性が良く、高速道路と幹線道路を有機的に接続させ、特産品販売など物流の拠点や、防災の拠点として可能なことから、多面的な活用方策を検討します。

※その他の質問

◎ 入札参加資格の変更

◎ 真正中隣接の土地整備



●一般質問●



舩渡 洋子 議員

◎若い世代に政治参加の啓発をする取り組みは

Q1 本本市の新有権者は何名か
A1 概ね800人程度と予測

神谷・総務部長

来年の参議院選挙から適用。

Q2 不在者投票における大学連携と、意識調査は

A2 岐阜工業高等専門学校など関係機関と連携し周知します

Q3 18歳選挙権成立に伴い一層の市民、新有権者への啓発は

A3 新有権者に対する新たな周知啓発事業への取り組みを支援

藤原・市長

出前講義や模擬投票など、教育機関と連携します。

◎子育て支援について

Q1 「少子化社会対策大綱」の5つの重点課題の取り組みは

① 子育て支援施策の一層の充実

② 若い年齢での結婚・出産の希望が実現できる環境を整備

③ 多子世帯への一層の配慮

④ 男女の働き方改革

⑤ 地域の実情に即した取り組み強化

A1 ① 幼児園化に伴う保育の充実
留守家庭教室の拡大

村瀬・健康福祉部長

③ 保育料、給食費、留守家庭教室の軽減措置、第3子以降の出産祝い金等

⑤ 28年度より、市内全ての施設で幼・保一体型の幼児園化

大野・企画部長

② 出会いから結婚・出産までのサポートを検討

④ 「結婚・子育てアドバンス企業認定支援事業」の実施

Q2 「子育て世代包括支援センター」の設置は

A2 合併時より専門職による相談体制を実施しています

村瀬・健康福祉部長

Q3 女性が輝くまちづくりは

A3 子育て支援を重点施策の一つとして位置づけます

藤原・市長



高田 文一 議員

◎主権者教育について

公職選挙法が改正され、有権者が18歳以上になり主権者教育の対応が課題になっています。

Q1 中学校での主権者教育は

A1 国からの学習指導要領を注視

白木・教育長

学校では選挙のしくみ等を学び、生徒会活動では選挙の意義等を学んでいます。今まで以上に児童生徒の発達段階に応じた主権者教育の充実を図ります。

※教員の政治的中立の引き締め強化への対応も質問しました。

◎本本市人材育成基本方針の人事管理について

Q1 障がい者及び高齢者雇用の現状は

A1 障がい者の雇用は10名です
高齢者の再任用はありません

大野・企画部長

Q2 自己申告制度の充実と職務に関する自己申告実施

職務と勤務の状況及び健康状態などを把握すると共に、人事異動の参考にしています。

※昇任制度も質問しました。

◎特定健康診査について

平成20年4月より、生活習慣病予防の徹底を図るため、特定健診・保健指導の実施が義務付けられました。

Q1 受診率・指導実施率と評価は

A1 受診率49.3%、指導率83.6%

村瀬・健康福祉部長

受診率は市49.3%・県平均35.7%（県内11位）指導率は市83.6%・県平均33.9%（県内4位）です。高い率なので「特定保健指導実施率向上に役立つ好事例」として全国に紹介されました。

Q2 医療費の抑制効果は

A2 減少効果です

国保医療費は平成22～平成25年度にかけて減少し、1億768万円（受療者79人）の減少効果がありました。

※今後の自己管理についても質問しました。



● 一般質問 ●



高橋勝美 議員

◎ 高齢者を狙った振込め詐欺
など特殊詐欺の防犯対策は

高齢者を狙った振込詐欺など特殊詐欺の被害が増加を続け、平成26年度は全国で被害額536億円あり、昨年より約16%増えています。

◎ 市内で特殊詐欺の認知状況は
A1 被害発生は四件

神谷・総務部長

市の消費生活相談窓口では、特殊詐欺の他、訪問販売や点検商法などがあり、なかでも架空請求詐欺についての相談が多く、被害額は57万1千8百円です。

◎ 今後の被害防止対策は

A2 あらたな手口に備え、相談員の研鑽に努めます

◎ 高齢者の地方移住と日本版CCRC関連について

「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」が閣議決定され、地方創生戦略の中で、首都圏などの高齢者が健康なうちに地方へ移住できる区域の整備構想が推進されます。

◎ 市は政府からの調査にどの様

な回答をされたのか
A1 今後考えます

藤原・市長

政府において、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき日本版CCRCの導入に向けた検討を進めており、平成27年3月26日に内閣官房まち・ひと・しごと創生本部から日本版CCRCに関連する取組を推進したい意向があるかについて確認するために調査が行われました。市では、総合戦略の策定を進めるうえで、推進するかは今後考えると回答しました。

◎ 今後はどの様なお考えか

A2 検討します

本巢市がCCRCでいけるのかどうかと言う様なことも、基本的に検討していきます。



従来高齢者施設等		日本版CCRC
要介護状態になってから移住	居住の契機	健康時から移住
高齢者はサービスの受け手	高齢者の生活	仕事・社会活動・生涯学習などに積極的に参加(支え手としての役割)
住宅内で完結し、地域との交流が少ない	地域との関係	地域に溶け込んで、多世代と共働

※「日本版CCRC構想有識者会議」の資料より引用



安藤重夫 議員

◎ 犀川における管大臣頭首口の改良工事について

この頭首口は、建設されて56年経過し老朽化しています。

◎ この改良工事について県には働きかけをされていますか

A1 本巢市、瑞穂市、県の関係機関と話し合いをしています

藤原・市長

一級河川であり、本巢市十四条、瑞穂市重里、美江寺、十七条を含む広範囲を受益地として、瑞穂市、河川管理者の県土木事務所、農林事務所と4者で話し合いをしています。

◎ 隣接する犀川橋4mの拡幅と電動ゲートの併設の考えは

A2 ゲート併設案については、現状では厳しいと考えています

赤瀬川を含めた市道改良を計画しており、この橋の拡幅改良が必要と考えていますが、ゲート併設案については、河川計画、現況河川断面にも整合した構造にする必要があり、現状では厳しいと考えています。

◎ Q3 6門中5門は松板による止水で、洪水時は、危険が伴うが

A3 県の関係機関と協議します

人力による業務で極めて危険と認識していますので、県の関係機関と協議していきます。

◎ 本巢市南部における、道路水路改良工事について

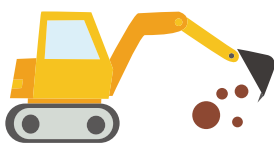
市道3258号線、市道2272号線の狭小区間1.3kmは交通量も多く、事故も多発しており危険な路線です。

◎ この狭小区間の拡幅計画は

A1 今年度第1期工事の詳細設計業務について検討しました

青木・産業建設部長

狭小区間1.3kmのうち、第1期工事280mの詳細設計業務について検討を行いました。残りも概略設計を行い基本設計を作成し、協議を進めます。



● 委員会活動 ●

委員会活動

文教福祉委員会 9月18日(金)

審査付託案件 ※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 本巢市手数料徴収条例の一部改正
2. 26年度本巢市国民健康保健特別会計歳入歳出決算
3. 26年度本巢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

協議案件(関係部分)

1. 27年度本巢市一般会計補正予算(第2号)
2. 26年度本巢市一般会計歳入歳出決算

Q 介護予防事業であるキラリ元気アップ教室の開催回数及び内容について

A 口腔指導、栄養指導、認知症閉じこもり予防ということで実施しています。教室は週に1回で6ヶ月ごとを1クールとして実施しています。参加人数は実数が298人、延べ3706人です。



▲一色小学校芝生化事業の現地視察

産業建設委員会 9月24日(木)

審査付託案件 ※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 行政財産の無償貸付について
2. 27年度本巢市簡易水道特別会計補正予算(第1号)
3. 26年度本巢市簡易水道特別会計歳入歳出決算
4. 26年度本巢市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
5. 26年度本巢市公共下水道特別会計歳入歳出決算
6. 26年度本巢市水道事業会計決算

協議案件(関係部分)

1. 27年度本巢市一般会計補正予算(第2号)
2. 26年度本巢市一般会計歳入歳出決算

Q 農業用機械購入に対する補助制度の補助率について

A 数社の見積もり、入札をおこなった結果の事業費に対する補助率についてはそれぞれ事業の種類により補助率が異なります。補助金は事業費に補助率をかけ交付しています。

Q 26年度の真正地区の農業集落排水の接続率はどうのくらいですか。

A 真正地区については、26年度末の接続率が48.7%であり、毎年加入件数は増えています。

● 委員会活動 ●

委員会活動

総務企画委員会 9月25日(金)

審査付託案件 ※審査の結果、全員賛成となった案件

1. 本巢市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正
2. 本巢市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

審査付託案件 ※審査の結果、賛成多数となった案件

1. 本巢市個人情報保護条例の一部改正

協議案件(関係部分)

1. 27年度本巢市一般会計補正予算(第2号)
2. 26年度本巢市一般会計歳入歳出決算

Q 旧外山連絡所取り壊し後の土地利用についてうかがいます。

A 市として、必要ない土地であれば処分と考えております。



▲樽見鉄道(株)本巢駅トイレの現地視察

● 審議結果および各議員の表決 ●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

平成27年第4回定例会																						
議員名(議席番号順)			議決結果	堀部	江崎	鰐本	黒田	船渡	臼井	高田	高橋	安藤	道下	中村	村瀬	若原	瀬川	後藤	上谷	大西	鵜飼	
議案番号・議案名等				好秀	達己	規之	芳弘	洋子	悦子	文一	勝美	重夫	和茂	重光	明義	敏郎	治男	壽太郎	政明	徳三郎	静雄	
市長提出議案	議案第36号	本巣市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
	議案第39号	本巣市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
	認定第 1 号	平成26年度本巣市一般会計歳入歳出決算について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
	認定第 3 号	平成26年度本巣市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議員提出議案	発議第 8 号	地方創生特別委員会設置議決の一部改正について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
	発議第 9 号	本巣市議会議員定数条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	/	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	

平成27年第4回定例会(全会一致で可決された議案)					
市長提出議案	議案第37号	本巣市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について	市長提出議案	認定第 2 号	平成26年度本巣市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
	議案第38号	本巣市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について		認定第 4 号	平成26年度本巣市簡易水道特別会計歳入歳出決算について
	議案第40号	行政財産の無償貸付について		認定第 5 号	平成26年度本巣市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算について
	議案第41号	平成27年度本巣市一般会計補正予算(第2号)について		認定第 6 号	平成26年度本巣市公共下水道特別会計歳入歳出決算について
	議案第42号	平成27年度本巣市簡易水道特別会計補正予算(第1号)について		認定第 7 号	平成26年度本巣市水道事業会計決算について
	議案第43号	本巣市監査委員の選任について			

●特集●

広島へ 行った！ 見た！ 感じた！

本巢市は「非核平和都市」を宣言しています。戦後70年の節目のことし、子どもたちが核の悲惨さ、平和の尊さを学ぶ場として第1回目の「青少年平和教育研修事業」を8月24日～26日に実施、中学生8人が広島を訪ねました。



中学生が平和研修



▲広島へ行った平和教育研修派遣団メンバー

生徒たちは3回の事前研修を受けて広島市を訪れました。平和公園、平和記念資料館、さらには爆心地から至近距離で被爆した校舎の一部を保存した「本川小学校校平和資料館」を訪れ、語り部ボランティアの人たちの話に耳を傾けました。研修を通して生徒たちは、どのように感じ、学んだのでしょうか。



▲平和研修報告会

研修報告会開く

※一部抜粋

9月10日、研修に参加した中学生による報告会が開かれました。生徒たちの「声」を紹介します。

☆世界で唯一の被爆国として、世界が戦争よりも話し合いで平和になることを願って生活したい。(本中・戸崎愛結さん)

☆研修を通して、①戦争はどれほど恐ろしいか、②研修で学んだことを他の人に伝えることを思った。(本中・青山文哉さん)

☆二度と核兵器は使わない、平和な世界のためにできることは、学んだことを多くの人に伝えることだ。(本中・松田愛華さん)

☆外国人との話を通して、人とのつながりは温かいと思った。これが平和へと重なっていくといい。(真中・後藤遥香さん)

☆学んだことを多く伝えたい。原爆のことを心に刻み、自分にできることを積極的にしていく。(真中・牧村美希さん)

☆みんなに教え、普段は何の関わりもない戦争について、考えを家族や友だちと交流していきたい。(系中・大熊友翔さん)

☆現地の人に直接話が聞けてよかった。本川小卒業生の方の話は心に響いた。一生忘れられない思い出。(系中・大下瑠斗さん)

☆戦争は命だけでなく人々の笑顔や生活の営みを奪う。平和についてさらに深く考えたい。(根中・畑中涼花さん)

議会開会のお知らせ

◆ 11月25日(予定) **定例会** 詳細確定後ホームページに掲載します。傍聴にお出かけください。



本巢市公式
マスコットキャラクター
もとまる

●市民の活動広場●

地域の人たちとともに 地域おこし協力隊

平成24年度から始まった「地域おこし協力隊」事業。新しい隊員を紹介します。

小池 玄^{まこと}さん(40)

東京都出身

美濃地方の美しい山々とそこを流れる清流根尾川と地域のかげがえのない交通手段であるローカル線に関心があったので応募させていただきました。(26年11月～)



●外山の第一印象は？

場所によって、その時々によって様々な表情を見せてくれる根尾川に感動し、全体的な印象としては静かで穏やかな印象を受けました。

●どんな思いで活動してきましたか？

本巢市の美しい自然を後世にも残せるように、また沢山の方々に知って頂きたいとの想いで活動していきたいと考えています。



●この間の活動で印象に残ったのは？

子ども会などで開催させていただいた木工体験イベントは楽しく、明るく行うことが出来た事と子ども達の自由な発想に深い感銘を受けました。

●市内外の人に一言

ぜひ樽見鉄道でお越しください。駅の周りを散歩すると、美しい日本の原風景に出会うことが出来ます。窓越しから見える根尾川も絶景です。よろしくお願い致します。

山口歩那^{あいな}さん(24)

佐賀県出身

いま持っているスキルを仕事にして暮らすことができるか、自分自身への挑戦の意味もこめて応募しました。(27年4月～)



●根尾の第一印象は？

川がとても綺麗で気がつくといく川の写真ばかり撮っています。住民の方々もとても親切でありがたいです。

●どんな思いで活動してきましたか？

何をするにもまずは知らないことには何もできない、が自分のモットーです。よく知り学ぶことを目標に活動しています。



●この間の活動で印象に残ったのは？

情報科学芸術大学院と共同でつくっている「ねおこ座」のイベントに地域の方々が集まってもらえたこと。

●市内外の人に一言

大自然に囲まれながら生活するのはとてもオススメ。ご飯は美味しいし星は綺麗です。根尾にぜひ一度おいでください！そして住みましょう！待っています！



議会だより編集特別委員会

(旧) ◎鵜飼静雄 ○高田文一 高橋勝美 臼井悦子 江崎達己

(新) ◎江崎達己 ○堀部好秀 若原敏郎 村瀬明義 船渡洋子

